

70年前にタイムスリップ

平塚市としての歴史を歩み始めた昭和7年(1932年) 当時はどんな時代だったのでしょうか。新聞やちらし、電話帳、時刻表などから市制施行当時の様子を振り返ります。



平塚の市制施行を報じる新聞記事。

平塚市制祝賀の歌(ララルの曲)

- 一、はるかに仰ぐ富士の峰 まちかく望む高麗の山
ふもとに清き花水の そと南は相模灘
 - 二、風あた、かき潮の香の かほるなきさの一樂土
こゝ湘南に振興の その名も高き平塚市
 - 三、天與の自然にめぐまれて 商工業を中心に
保養健康好適地 たへてやまめ理想郷
 - 四、舗装の街路うるはしく おりなす人の行きかひや
山なす物貨の集散に 汽笛の響をやみなし
 - 五、市民の深き信仰は 獨立自尊の念つよく
正義に致協力の 理想を高くかざすなる
 - 六、遠きそのかみ名におひし 昔をしのぶ塚の上の
松の緑の色はえて さかゆく末のはて知らず
 - 七、あゝ平塚のいやさかは 芙蓉の峰とゆるぎなく
我が大みよの中京と あまねくとはに輝かん
- のびよ平塚萬々歳 ふるへ平塚萬々歳
のびよ平塚萬々歳 ふるへ平塚萬々歳

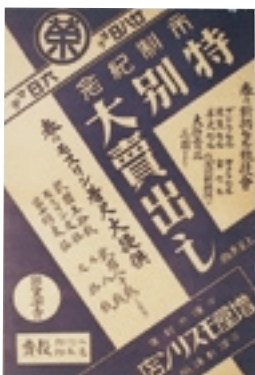
市制施行



市制施行を記念して、様々なちらしが配られました。



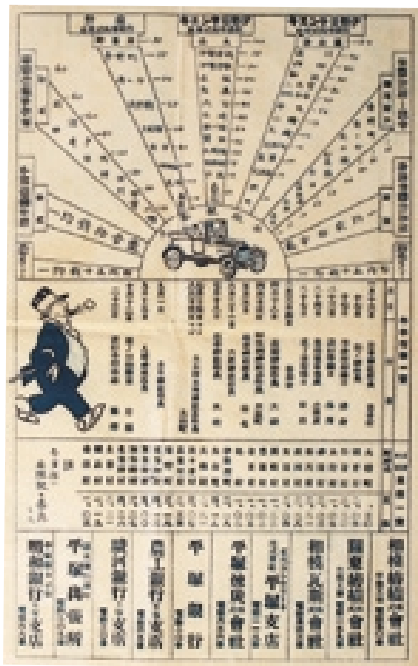
博覧会や映画上映など、市制施行記念興業が開かれました。



商店も市制施行を祝う大売り出しをして、お祝いムードを盛り上げました。



電話番号表(昭和6年10月現在)。当時の電話加入件数は、約650件で、そのほとんどが商店などの法人でした。



乗合自動車・タクシー運賃表。乗合自動車は、市内10銭均一、タクシーは、市内50銭均一でした。また、乗合自動車で伊勢原駅まで行くと50銭かかりました。



平塚市初の市議会議員選挙。当時の市議会議員数は30人でした。

当時の生活

平塚市の変遷



東海道線の時刻表。当時は、1日に上り18本、下り20本運行していました。また、平塚～東京間の1か月の定期代は19円65銭で、片道約1時間55分かかりました。

●平塚市の人口の推移

年次	面積 km ²	世帯数	人口(総数)	男	女	1世帯 当たりの人口	人口密度 人/km ²	
昭和 7年 1932	10.50	7,998	39,079	18,678	20,401	4.89	3,722	4月1日 平塚市誕生
17年 1942	10.87	9,455	48,688	24,081	24,607	5.15	4,479	市制施行10周年
18年 1943	10.87	10,049	50,655	26,141	24,514	5.04	4,660	人口5万人突破
20年 1945	10.87	8,698	39,165	18,566	20,599	4.50	3,603	終戦
27年 1952	11.65	12,387	57,379	28,377	29,002	4.63	4,925	市制施行20周年
29年 1954	18.17	14,113	65,669	32,680	32,989	4.65	3,614	7月15日 旭村合併(3,649人)
31年 1956	59.82	20,052	96,469	48,171	48,298	4.81	1,613	9月30日 大野町ほか5村合併(27,988人)
32年 1957	67.97	21,394	102,417	51,181	51,236	4.79	1,507	10月1日 金目村合併(4,570人)、人口10万人突破
37年 1962	67.88	26,298	116,649	58,969	57,680	4.44	1,718	市制施行30周年
43年 1968	67.88	37,121	151,329	79,046	72,283	4.08	2,229	人口15万人突破
47年 1972	67.88	47,428	175,394	91,338	84,056	3.70	2,584	市制施行40周年
52年 1977	67.88	57,540	202,949	104,775	98,174	3.53	2,990	人口20万人突破
57年 1982	67.88	69,809	222,160	114,127	108,033	3.18	3,273	市制施行50周年
平成元年 1989	67.88	79,437	242,247	124,495	117,752	3.05	3,569	年号が昭和から平成に
4年 1992	67.88	85,615	250,280	128,746	121,534	2.92	3,691	市制施行60周年、人口25万人突破
14年 2002	67.88	94,598	255,154	129,407	125,747	2.70	3,763	3月1日 現在